



令和6年2月27日

内航船員に関する出前講座を実施しました！

令和6年2月14日（水）、国立館山海上技術学校において、内航船員の仕事等に関する出前講座を実施したところ、30名弱の生徒が参加し、講演に熱心に耳を傾けていました。

関東運輸局では、関東地方船員対策協議会と連携して、若年船員確保育成事業の一環として、毎年、国立館山海上技術学校において内航船員の仕事等に関する出前講座を行っています。

2月14日（水）に館山海上技術学校で行われた出前講座には、2年生29名が参加しました。

はじめに当局野村海事振興部次長から「内航船員の現状等について」、つづいて榎本講師（関東地方船員対策協議会会長）から「ようこそ！内航海運へ!!」と題し、内航船員の仕事・船内生活・休暇の過ごし方についての職業講話が行われ、生徒が熱心に耳を傾けていました。



その後行われた生徒・学校からの質疑応答では、内航船で求められる能力、必要な資格、船員として働くことの魅力、船内でのトラブルへの対応など様々な質問が寄せられ、好評のうちに終了しました。

また、講座修了後には、校長、副校長及び担当教師と次年度の入学者の応募状況、内航船社からの求人状況や就職志望先の傾向等について意見交換を行いました。

今後も、内航船員に関する出前講座等、学校との連携強化に努め、若年船員の確保に努めてまいります。



（問い合わせ先）

国土交通省関東運輸局海事振興部船員労政課 担当：佐藤、宿谷

電話：045-211-7231